

資料提供(投げ込み) 令和4年7月29日(金)	
場所 津市政記者室	
事務担当課	
所 属	職・氏 名
久居総合支所 地域振興課 (電話059-255-8819)	地域振興課長 山口 かおり

## 榊原の土産物「古代からの贈り物」完成に係る市長表敬訪問について

令和4年8月28日(日)にリニューアルオープンする湯の瀬において、榊原産の古代米を使用した洋菓子(フィナンシェ、マドレーヌ)を販売することになりました。

この洋菓子は、榊原温泉の再生と地域の活性化を目指して地元で発足した榊原の地域振興を考える会の依頼により、三重県立久居農林高等学校の生徒が榊原特有の土産物としてレシピを開発したもので、材料に榊原産の古代米を使用しております。また、製品化は久居区域内の店舗で洋菓子とパンを扱うラ・ミシエットが行っており、3者の連携によって完成いたしました。地元の思いと地元の高校生の発想を地元の原料で地元の業者が製造した新しい榊原温泉のお土産となります。

つきましては、関係者による市長の表敬訪問と、榊原の土産物のお披露目を下記のとおり行います。

### 記

#### 1 日時

令和4年8月4日(木) 15時00分から15時30分まで

#### 2 場所

秘書課応接室(市本庁舎4階)

#### 3 出席者

榊原の地域振興を考える会

会長 奥山 知喜

副会長 伊藤 博和

久居農林高等学校

校長 吉川 秀明

食品コース教諭 高山 智也

学生 食品コース 2年 山本 晴栞 他3名

ラ・ミシエット オーナーシェフ 大西 良太郎

株式会社 OMIMO(※古代米生産業者) 代表取締役 萩 昭裕

#### 4 お披露目の品名

「古代からの贈り物」

榊原産古代米を使用したフィナンシェとマドレーヌ